



# 森の楽校だより

VOL. 8

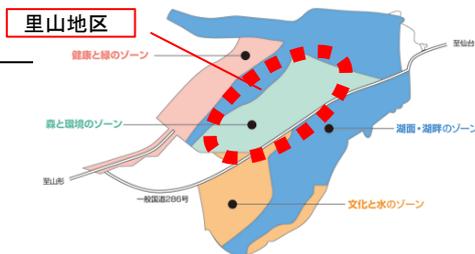


## 森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成26年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、この度、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

今年度は最初の取り組みとして、森の中のコナラの木に、活動の拠点となるツリーハウスを作っています。



## 11月26日（土）晴れ テッキの根太を取り付けました！



先週19日の活動で、ファーストデッキの支柱に大引き（横材）を取り付けました。今日は、その上に根太を取り付けました。その上にデッキ用の板材も置いてみました！



## 道具小屋建設

道具小屋づくりも継続しています。

3面に壁板を取り付け、屋根も板で葺きました。床板もはりました。扉は枠ができました。残りは扉のみです。



## 準絶滅危惧種の保護

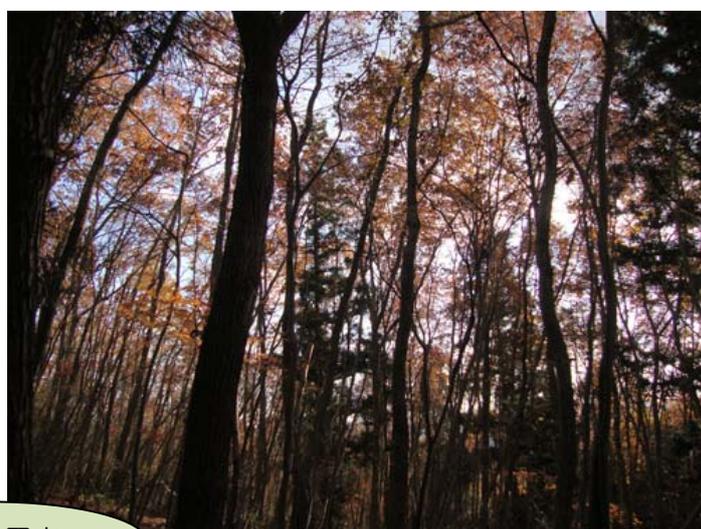


エビネを保護しました。  
環境省のレッドリストの  
準絶滅危惧（NT）に指定  
されています。宮城県で  
は絶滅危惧種です。



## 休憩スペース

これから寒くなるため、休憩スペースを防風シートで囲いました。



晩秋の里山